

2019.4 – 2019.9
コースフロー / コースカリキュラム

IT 基本

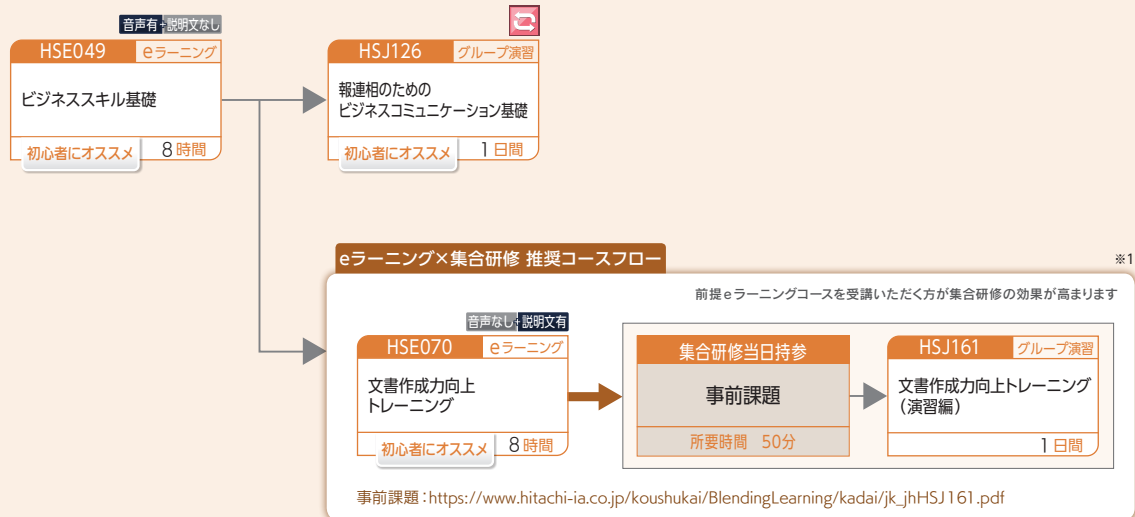
社会人としての基本動作、
IT 基礎力および情報処理資格取得のために
必要な知識や技術が修得できます。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/>
日立インフォメーションアカデミーホームページ

IT 基本

IT技術者の前提として求められる知識が修得できます。

● 社会人としての基本動作を身につけたい方



※1: 必須知識をeラーニングで学習したうえで集合研修で演習に取り組むため、eラーニングと集合研修両方のご受講を推奨します。集合研修は事前課題に取り組むことが前提となります。



学び直しシリーズ eラーニングとしてもご提供しています。

過去に受講した研修内容を再確認したい方や、既に業務を遂行するために独学で学び実践しているが、知識の抜け漏れがないかを体系的に学ぶことで整理したい方にお薦めのeラーニングです。集合研修のレクチャ部分を収録、抜粋しダイジェストコースとして、eラーニングで提供します。

音声有・説明文有: 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有・説明文なし: 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし・説明文有: 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ: コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



マシン学習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心と
した研修



レクチャ
座学による研修



学習環境
職場・自宅などでのマシン学習
環境を使用した自己学習



研修室自習型
研修室でのマシン学習環境
を使用した自己学習



eラーニング
インターネット接続による
自己学習

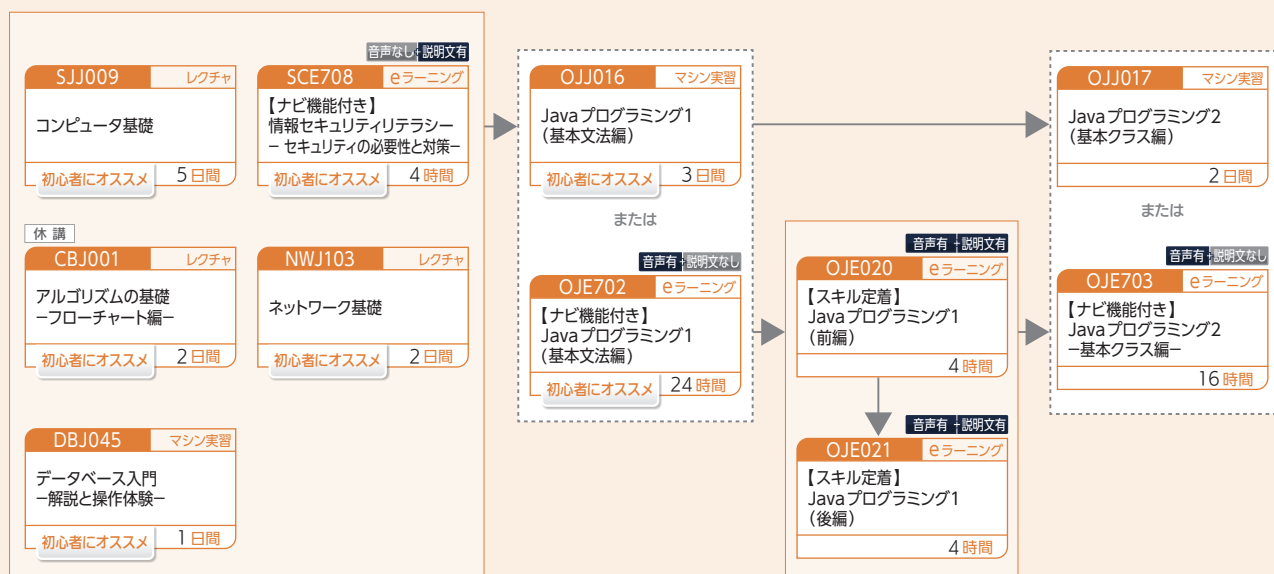


自習テキスト
自習書による自己学習

● ITの基礎力を身につけたい方



● ITエンジニアをめざす方



音声有 + 説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有 + 説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし + 説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

SJJ009	IT基本
 5日間	コンピュータ基礎
情報処理技術者として必要となる基礎知識を学習します。	
到達目標	・コンピュータの動作原理や情報システムの仕組みを説明できる。 ・ネットワークやデータベースの基本を説明できる。 ・システム開発の手順と各工程の作業を説明できる。
対象者	これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム 2. 入出力装置 3. 記憶装置 4. 中央処理装置 5. オペレーティングシステム 6. 情報処理技術の基礎と理論 7. ファイル編成とデータベース 8. 通信ネットワークシステム 9. 情報セキュリティ 10. 情報システムとRASIS 11. 情報システムの開発
備 考	このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

SJE701	IT基本
 平均8時間	<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎－ハードウェア編－
情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識を学習します。	
到達目標	情報処理技術者として必要なハードウェアの基礎知識について説明できる。
対象者	これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. コンピュータとは (1) コンピュータとは (2) コンピュータの5大基本機能（装置） 2. 記憶装置 (1) 記憶階層 (2) 主記憶装置 (3) 半導体（IC）メモリ (4) ハードディスクドライブ（HDD） (5) その他の補助記憶装置 3. CPU (1) CPUの構成要素 (2) 制御装置 (3) 演算装置 (4) バス (5) CPUの高速化 4. 入出力装置 (1) 入力装置 (2) 出力装置 (3) I/O (Input/Output) 5. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース（SJJ009）と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE702	IT基本
 平均8時間	<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎－ソフトウェア編－
情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識を学習します。	
到達目標	情報処理技術者として必要なソフトウェアの基礎知識について説明できる。
対象者	これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. OSの制御プログラム (1) タスク管理 (2) 記憶管理 (3) ジョブ管理 (4) ファイル管理 2. 言語 (1) 言語プロセッサ (2) 主記憶装置 (3) プログラムの作成と実行 (4) プログラム言語の種類とプログラムの性質 3. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース（SJJ009）と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE703	IT基本
 平均4時間	<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎 －情報基礎理論編－
情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識を学習します。	
到達目標	情報処理技術者として必要な情報基礎理論の基礎知識について説明できる。
対象者	これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. データの表現 2. 基数 3. 固定小数点数 4. 浮動小数点数 5. 精度 6. 論理演算 7. 論理回路 8. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース（SJJ009）と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE704	IT基本
 平均4時間	<eラーニング>【ナビ機能付き】 コンピュータ基礎 －情報システム編－
情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識を学習します。	
到達目標	情報処理技術者として必要な情報システムの基礎知識について説明できる。
対象者	これから情報システム部門に在籍し、システムを開発またはシステムを運用する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. システム構成 (1) システムの形態 (2) 処理形態 2. システム性能 (1) CPUの性能 (2) システムの性能 3. システムの信頼性 (1) RASIS (2) 稼働率 (3) 高信頼システム (4) RAID 4. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、集合研修「コンピュータ基礎」コース（SJJ009）と学習内容が重複します。集合研修をご受講済みの方は、申し込まれないようご注意ください。 ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJJ030	IT基本
 1日間	アプリケーション開発者のための 文字コード入門 －アプリケーションの文字化けを防ぐ－
代表的な文字セットと符号化方式を、バイナリエディタを使用した演習を通して学習します。外字や重複文字、改行コードの扱いなど、文字コードが関係するさまざまな問題について扱います。	
到達目標	・代表的な符号化文字集合と符号化方式を説明できる。 ・符号化された文字の実体を確認し文字化けの理由を説明できる。 ・外字や改行コード、全角半角など、ソフトウェアでの文字の扱いに関する諸問題を説明できる。
対象者	コンピュータ上での文字の扱いに関する基礎的な知識を修得したい方。
前提知識	Windowsの基本的な操作経験があり、2進数や16進数への基数変換について理解していること。
内 容	1. はじめに 2. コンピュータでの文字の扱い方 3. 代表的な符号化文字集合 4. 代表的な文字符号化方式 5. 文字コードが関係する諸問題 6. プログラミング言語と文字コード
備 考	このコースは、9:30～16:30の開催とさせていただきます。

ESE701 IT基本	
 平均7時間	<eラーニング>【ナビ機能付き】 組込みシステムとは
	組込みシステム技術者の全体的な技術基礎力向上のために、組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関する技術を学習します。
到達目標	・組込みシステムで用いられるハードウェア、ソフトウェアに関して説明できる。 ・組込みソフトウェアが動作するしくみを説明できる。 ・リアルタイムOSの概要を説明できる。
対象者	組込みソフトウェアを開発する方。
前置知識	特に必要としません。
内 容	1. 組込みシステムとは 2. 組込みシステムの基本アーキテクチャ 3. 組込み製品の開発に必要な知識 4. マイコンを利用したソフトウェア開発の基礎 (1) 組込みソフトの開発環境 (2) 入出力制御の概要 (3) 割り込み 5. リアルタイムOSとは (1) リアルタイムOSの機能と役割 (2) タスクと状態遷移 (3) リアルタイムOSの種類 (4) リアルタイムOSを使用したシステム構築手順 6. 組込みシステムに関する新技術 7. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



演習環境
職場・ご自宅などでのマシン演習環境を使用した自己学習



研修室自習型
研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習



eラーニング
eラーニングマシン実習



eラーニング
インターネット接続による自己学習



自習テキスト
自習書による自己学習

ハードウェア

サーバ・ストレージシステムの構築・活用に有効なハードウェア技術が修得できます。

● SAN関連業務に携わる方

音声有 説明文なし

SJE705 eラーニング

【ナビ機能付き】
SAN概説

5 時間

● サーバ・ストレージシステムを活用・構築する方

音声有 説明文なし

SJE016 eラーニング

Fibre Channel概説
ー日立ストレージ・ホストの
接続を理解するためにー

4 時間

New

音声有 説明文なし

SJE028 eラーニング

SCSI入門
ーストレージインタフェース
を理解するためにー

2 時間

● サーバ製品の設計・システム構築に携わる方

音声有 説明文なし

SJE018 eラーニング

SAS (Serial Attached SCSI)
入門ーストレージインタフェース
を理解するためにー

2 時間

● HDDを含む製品の開発に携わる方

音声有 説明文なし

SJE017 eラーニング

SATA入門

2 時間

- 音声有 説明文有** : 学習の説明画面とナレーション（説明テキスト）で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。
- 音声有 説明文なし** : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。
- 音声なし 説明文有** : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

SJE705	ハードウェア
	<eラーニング>【ナビ機能付き】SAN概説
平均5時間	
SAN (Storage Area Network) およびSAN関連製品に携わっていくためのSANの基礎知識を学習します。	
到達目標	SANの全体像が説明できる。
対象者	SAN関連業務に従事する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. SANとは 2. SANトポロジ (FC-SAN、IP-SAN) 3. SANソリューション バックアップ、ディザスタリカバリ、ストレージ仮想化 4. ストレージ管理 5. NAS (Network Attached Storage) / データアーカイブ 6. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE016	ハードウェア
	<eラーニング>Fibre Channel概説 ー日立ストレージ・ホストの接続を理解するためにー
平均4時間	
ホスト・ストレージ間接続に使用されるFibre Channelについての基礎知識を学習します。	
到達目標	・Fibre Channelに関する用語を使いこなすことができる。 ・サーバ・ストレージ製品で使用されているFibre Channel技術を理解できる。
対象者	日立ストレージに関する業務を担当している方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. Fibre Channelの歴史と特徴 2. Fibre Channel/HARDウェア (1) メディアタイプ (2) FC-Switch 3. Fibre Channel基本事項 (1) トポロジ (2) アドレス構成 4. 憶えておきたいキーワード 5. Fibre Channel詳細/各レイヤの詳細 6. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE028	ハードウェア
	<eラーニング>SCSI入門 ーストレージインタフェースを理解するためにー
平均2時間	
ホスト (UNIX・Windows) とストレージ (HDD) を接続するインタフェースであるSCSIの基本事項について、パラレルSCSIを中心に学習します。	
到達目標	・パラレルSCSIのシステム構成を説明できる。 ・パラレルSCSIの動作概要を説明できる。 ・シリアルSCSIの種類と特徴を説明できる。
対象者	サーバ・ストレージなどSCSIを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. SCSIとは 2. パラレルSCSI概要 (1) HARDウェア (2) システム構成 3. パラレルSCSI詳細 (1) コマンド体系 (2) ステータス、センスデータ (3) コマンドシーケンス 4. 関連事項 Command Queuing機能 5. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・説明の画面と説明テキストで学習するタイプのコースです。(音声の再生環境がなくても学習できます。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE017	ハードウェア
	<eラーニング>SATA入門
平均2時間	
SATAの機能・システム構成・内部動作を学習します。	
到達目標	・SATAの機能、システム構成を説明できる。 ・SATAの内部動作を理解できる。
対象者	サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識	PCの構造を理解していること。
内 容	1. ATAとは (1) 歴史 (2) ATAのシステムの的な位置づけ 2. パラレルATA (1) システム構成 (2) レジスタインタフェース (3) 基本的なシーケンス 3. シリアルATA (SATA) (1) パラレルATAとの異なり/システム構成 (2) 基本的なシーケンス (3) 独自機能 コマンドキューイング・SAS連携 4. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。

SJE018	ハードウェア
	<eラーニング> SAS (Serial Attached SCSI) 入門 ーストレージインタフェースを理解するためにー
平均2時間	
SASの基本知識を学習します。	
到達目標	・SASのシステム構成を説明できる。 ・SASの動作概要を説明できる。 ・SASのSATAデバイスサポートを説明できる。
対象者	サーバ・ストレージなどHDDを使用した製品に関する業務を担当する方。
前提知識	特に必要としません。
内 容	1. SASとは 2. SAS概要 (1) HARDウェア (2) システム構成 3. SAS詳細 (1) データ転送 (2) コマンド体系 (3) コマンドシーケンス 4. SASのSATAデバイスサポート 5. 修了試験
備 考	・終了日は9月30日になります。 ・収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのコースです。(音声の再生環境が必須です。) ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境、お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



演習環境
職場・ご自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習



研修室自習型
研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習



情報処理資格

資格取得に向け、知識や解答技法が修得できます。

● 情報処理技術者試験の取得をめざす方

<eラーニング 春期秋期試験対策>

【IP】ITパスポート試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE284 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
ITパスポート試験【IP】

80 時間

【FE】基本情報技術者試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE286 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
基本情報技術者試験【FE】

200 時間

【AP】応用情報技術者試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE287 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
応用情報技術者試験【AP】

162 時間

【SG】情報セキュリティマネジメント試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE285 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
情報セキュリティ
マネジメント試験【SG】

162 時間

【SC】情報処理安全確保支援士試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE288 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
情報処理安全確保支援士試験
【SC】

162 時間

<eラーニング 秋期試験対策>

【NW】ネットワークスペシャリスト試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE289 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
ネットワークスペシャリスト試験
【NW】

162 時間

【ST】ITストラテジスト試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE290 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
ITストラテジスト試験
【ST】

162 時間

【SA】システムアーキテクト試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE291 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
システムアーキテクト試験
【SA】

162 時間

【SM】ITサービスマネージャ試験対策

Renewal 音声なし+説明文なし

SJE292 eラーニング

集中演習 2019年 秋期
ITサービスマネージャ試験
【SM】

162 時間

音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声なし+説明文なし : 学習の説明画面で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

資格 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験

情報処理技術者試験、および情報処理安全確保支援士試験は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、情報処理に関する一定水準以上の「知識・技能」を持っていることを、経済産業省が認定する国家試験です。

詳しくは、日立インフォメーションアカデミーのwebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ia.co.jp/course/intro/license/hcom/index.html>



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心と
した研修



レクチャ
座学による研修



演習環境
職場・自宅などでのマシン演習
環境を使用した自己学習



研修室自習型
研修室でのマシン演習環境
を使用した自己学習



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



自習テキスト
自習書による自己学習

<集合研修 春期秋期試験対策>

【AP】応用情報技術者試験対策

New

SJD002 レクチャ
応用情報技術者試験
【AP】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
3日間

New

SJD003 レクチャ
応用情報技術者試験
【AP】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
1日間

【SC】情報処理安全確保支援士試験対策

New

SJD006 レクチャ
情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
3日間

New

SJD007 レクチャ
情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
1日間

<集合研修 秋期試験対策>

【NW】ネットワークスペシャリスト試験対策

New

SJD008 レクチャ
ネットワークスペシャリスト試験
【NW】対策講座
(合格に必要な知識と解答力を養う)
3日間

New

SJD009 レクチャ
ネットワークスペシャリスト試験
【NW】対策講座(試験直前に
模擬試験で得点をUPする)
1日間

【ST】ITストラテジスト試験対策 【SA】システムアーキテクト試験対策 【SM】ITサービスマネージャ試験対策

New

SJD001 レクチャ
高度試験受験者向け
論文の書き方-問題文の
読み方から論文構成方法まで-
1日間

New

SJD010 レクチャ
秋期高度試験【SM】【SA】【ST】対策講座
実践! 論文を書く-添削指導で
合格するための論述力を養成する-
2日間

音声有+説明文有 : 学習の説明画面とナレーション(説明テキスト)で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

音声有+説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境が必須となります。

音声なし+説明文有 : 学習の説明画面と説明テキストで学習するタイプのeラーニングです。音声の再生環境がなくても学習できます。

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。



マシン実習
マシンを使用しながらの
研修



グループ演習
グループ演習を中心と
した研修



レクチャ
座学による研修



演習環境
職場・ご自宅などでのマシン演習
環境を使用した自己学習



研修室自習型
研修室でのマシン演習環境
を使用した自己学習



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



eラーニング
インターネット接続による
自己学習



自習テキスト
自習書による自己学習

SJE284	春秋期実施試験対策
	<eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 ITパスポート試験【IP】
平均80時間	
eラーニングを使用し、ITパスポート試験【IP】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	・職業人が共通に備えておくべき情報技術に関する基礎的な知識を持ち、担当業務に対して情報技術を活用できる。 ・ITパスポート試験【IP】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	ITパスポート試験【IP】合格をめざす方。
前提知識	情報技術の基礎知識があること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	・説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、アイテック社より提供いたします。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 ・学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE286	春秋期実施試験対策
	<eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 基本情報技術者試験【FE】
平均200時間	
eラーニングを使用し、基本情報技術者試験【FE】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	・高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。 ・基本情報処理技術者試験【FE】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	基本情報技術者試験【FE】合格をめざす方。
前提知識	ITパスポート試験【IP】に合格しているか、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	・説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、アイテック社より提供いたします。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 ・学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE287	春秋期実施試験対策
	<eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 応用情報技術者試験【AP】
平均162時間	
eラーニングを使用し、応用情報技術者試験【AP】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	・高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能を持ち、高度IT人材としての方向性を確立できる。 ・応用情報技術者試験【AP】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。
前提知識	基本情報技術者試験【FE】に合格しているか、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事していること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	・説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、アイテック社より提供いたします。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 ・学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE285	春秋期実施試験対策
	<eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 情報セキュリティマネジメント試験【SG】
平均162時間	
eラーニングを使用し、情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	・高度IT人材となるために必要な基本知識・技能を持ち、実践的な活用能力を身につけることができる。 ・情報セキュリティマネジメント試験【SG】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	情報セキュリティマネジメント試験【SG】の合格をめざす方。
前提知識	ITパスポート試験【IP】に合格しているか、同等の知識/技術があること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	・説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、アイテック社より提供いたします。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 ・学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE288	春秋期実施試験対策
	<eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 情報処理安全確保支援士試験【SC】
平均162時間	
eラーニングを使用し、情報処理安全確保支援士試験【SC】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	・高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報セキュリティ技術の専門家として情報セキュリティ管理を支援できる。 ・情報処理安全確保支援士試験【SC】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。
前提知識	応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはセキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	・説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、アイテック社より提供いたします。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 ・学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE289	秋期実施試験対策
	<eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 ネットワークスペシャリスト試験【NW】
平均162時間	
eラーニングを使用し、ネットワークスペシャリスト試験【NW】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	・高度IT人材として確立した専門分野を持ち、ネットワーク技術の専門家として、情報システムへの技術支援を行うことができる。 ・ネットワークスペシャリスト試験【NW】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。
前提知識	応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	・説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） ・このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 ・お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者の方のE-Mailアドレスが必須となります。 ・このコースは、アイテック社より提供いたします。 ・コース実施に必要となるご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 ・学習開始日15営業日前を過ぎてのキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 ・このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 ・終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE290	秋期実施試験対策
 <eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 ITストラテジスト試験【ST】 	平均162時間
eラーニングを使用し、ITストラテジスト試験【ST】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、企業の経営戦略に基づいて、情報システムの基本戦略を策定・提案・推進することができる。 - ITストラテジスト試験【ST】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	ITストラテジスト試験【ST】合格をめざす方。
前提知識	情報処理技術者試験（SC/DB/NW/その他の高度）に合格しているか、あるいは同等の知識・業務経験があること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	- 説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 - お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者のE-Mailアドレスが必須となります。 - このコースは、アイテック社より提供いたします。 - コース実施に必要なご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 - 学習開始日15営業日前を過ぎるキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 - 終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE291	秋期実施試験対策
 <eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 システムアーキテクト試験【SA】 	平均162時間
eラーニングを使用し、システムアーキテクト試験【SA】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システムの開発に必要な要件定義・アーキテクトチャ設計・開発主導を行うことができる。 - システムアーキテクト試験【SA】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	システムアーキテクト試験【SA】合格をめざす方。
前提知識	情報処理技術者試験（SC/DB/NW/その他の高度）に合格しているか、あるいは同等の知識・業務経験があること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	- 説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 - お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者のE-Mailアドレスが必須となります。 - このコースは、アイテック社より提供いたします。 - コース実施に必要なご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 - 学習開始日15営業日前を過ぎるキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 - 終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJE292	秋期実施試験対策
 <eラーニング> 集中演習 2019年 秋期 ITサービスマネージャ試験【SM】 	平均162時間
eラーニングを使用し、ITサービスマネージャ試験【SM】の合格に必要な知識を学習します。	
到達目標	- 高度IT人材として確立した専門分野を持ち、情報システム全体について、安全性と信頼性の高いサービスの提供を行うことができる。 - ITサービスマネージャ試験【SM】に合格できる実力を身につけることができる。
対象者	ITサービスマネージャ試験【SM】合格をめざす方。
前提知識	情報処理技術者試験（SC/DB/NW/その他の高度）に合格しているか、あるいは同等の知識・業務経験があること。
内 容	1. 基礎事項の学習 2. 問題演習 3. 小テスト
備 考	- 説明画面で学習するタイプのコースです。（音声の再生環境がなくても学習できます。） - このコースは、インターネットによる研修のため、パソコンとWeb環境が必要です。 - お申し込みの前に必ず学習利用環境お申込方法をご確認ください。なお、ご利用にあたっては、ご受講者とお申込責任者のE-Mailアドレスが必須となります。 - このコースは、アイテック社より提供いたします。 - コース実施に必要なご受講者の個人情報をアイテック社へ提供いたします。 - 学習開始日15営業日前を過ぎるキャンセル、日程変更および受講者変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担いただきます。 - このコースの内容は、予告なく変更される場合があります。 - 終了日はすべて10月30日になります。サービス有効期間は開始日によって異なります。2019年7月4日開始分は119日間、2019年7月18日開始分は105日間、2019年8月1日開始分は91日間、2019年8月29日開始分は63日間、2019年9月12日開始分は49日間ご利用できます。

SJD002	秋期実施試験対策
 応用情報技術者試験 【AP】対策講座 （合格に必要な知識と解答力を養う） 	3日間
応用情報技術者試験【AP】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。	
到達目標	応用情報技術者試験【AP】に出題される重点テーマの知識から応用問題を解答できる。
対象者	応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。
前提知識	基本情報技術者試験【FE】に合格された方、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事している方。
内 容	1. 基礎理論について 2. コンピュータシステムについて 3. 技術要素について 4. 開発技術について 5. 組込みシステムについて 6. マネジメント/ストラテジ系について
備 考	このコースは、学習効果を高めるため日程をあけて開催します。 開催日程は、以下の通りです。 【東京（大森）地区】 7/17（1日目） 9:30～17:00 8/22（2日目） 9:30～17:00 9/2（3日目） 9:30～17:00

SJD003	秋期実施試験対策
 応用情報技術者試験 【AP】対策講座 （試験直前に模擬試験で得点をUPする） 	1日間
模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達をめざして学習します。	
到達目標	- 試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。 - 現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。
対象者	応用情報技術者試験【AP】合格をめざす方。
前提知識	基本情報技術者試験【FE】に合格された方、あるいは基本戦略立案やITソリューション・製品・サービスを実現する業務に従事している方。
内 容	1. 模擬試験（ITECまたはTAC模擬試験を使用） 2. 解答&解説
備 考	このコースは、9:00～17:00の開催とさせていただきます。

SJD006	秋期実施試験対策
 情報処理安全確保支援士試験 【SC】対策講座 （合格に必要な知識と解答力を養う） 	3日間
情報処理安全確保支援士試験【SC】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。	
到達目標	情報処理安全確保支援士試験【SC】に出題される重点テーマの知識から記述問題攻略法を知ることができる。
対象者	情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。
前提知識	応用情報技術者試験【AP】に合格されているか、セキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。
内 容	1. 午前Ⅱ対策・演習 (1) セキュリティについての基本知識の確認 2. 午後Ⅰ、午後Ⅱ対策・演習 (1) 情報セキュリティシステムの企画/開発/運用/保守に関すること (2) 情報セキュリティの運用に関すること (3) 情報セキュリティ技術に関すること (4) 情報セキュリティ関連の法的要求事項に関すること
備 考	このコースは、学習効果を高めるため日程をあけて開催します。 開催日程は、以下の通りです。 【東京（大森）地区】 7/22（1日目） 9:30～17:00 8/21（2日目） 9:30～17:00 9/9（3日目） 9:30～17:00



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



演習環境
職場・自宅などのマシン演習環境を使用した自己学習



研修室自習型
研修室でのマシン演習環境を使用した自己学習



eラーニング
インターネット接続による自己学習



eラーニング
インターネット接続による自己学習



eラーニング
インターネット接続による自己学習

SJD007

秋期実施試験対策



**情報処理安全確保支援士試験
【SC】対策講座**
(試験直前に模擬試験で得点をUPする)

New

1日間

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達に向けて学習します。

到達目標

・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者

情報処理安全確保支援士試験【SC】合格をめざす方。

前提知識

応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはセキュリティ機能の企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内 容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答&解説
3. 本試験での注意事項及びアドバイス

備 考

このコースは、9:00～17:00の開催とさせていただきます。

SJD008

秋期実施試験対策



**ネットワークスペシャリスト試験
【NW】対策講座**
(合格に必要な知識と解答力を養う)

New

3日間

ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格に向けて、必要な知識や解答方法を問題演習を中心として学習します。

到達目標

ネットワークスペシャリスト試験【NW】に出題される重点テーマの知識から記述問題攻略法を知ることができる。

対象者

ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。

前提知識

応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内 容

1. 午前Ⅱ対策・演習
(1) ネットワークについての基本知識の確認
2. 午後Ⅰ、午後Ⅱ対策・演習
(1) ネットワークシステムの設計、構築に関すること
(2) ネットワークの技術、運用、保守に関すること
(3) ネットワークサービスに関すること

備 考

このコースは、学習効果を高めるため日程をあけて開催します。
開催日程は、以下の通りです。
【東京 (大森) 地区】
7/23 (1日目) 9:30～17:00
8/22 (2日目) 9:30～17:00
9/10 (3日目) 9:30～17:00

SJD009

秋期実施試験対策



**ネットワークスペシャリスト試験
【NW】対策講座**
(試験直前に模擬試験で得点をUPする)

New

1日間

模擬試験により、積み重ねた学習成果を再確認し、知識を定着させ、合格ライン到達に向けて学習します。

到達目標

・試験対策の総仕上げとして、重要ポイントを再確認できる。
・現状から得点をUPできる知識、解答技法を本試験に活用できる。

対象者

ネットワークスペシャリスト試験【NW】合格をめざす方。

前提知識

応用情報技術者試験【AP】に合格しているか、あるいはネットワークシステムの企画・要件定義・開発・運用・保守を推進・支援する業務に従事していること。

内 容

1. 模擬試験 (ITECまたはTAC模擬試験を使用)
2. 解答&解説
3. 本試験での注意事項及びアドバイス

備 考

このコースは、9:00～17:00の開催とさせていただきます。

SJD001

秋期実施試験対策



**高度試験受験者向け
論文の書き方**
－問題文の読み方から論文構成方法まで－

New

1日間

講師によるポイント面談で論述をするために必要な基盤を学習します。

到達目標

・各試験区分において、求められるスキルを説明できる。
・問題文の読み方から論文を構成できる。
・各設問において、論述する内容を明確にできる。

対象者

高度試験の午後Ⅱ (論述式) の基盤作りをしたい方。

前提知識

情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格された方、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちの方。

内 容

1. 各試験区分の求められるスキルとは
2. 「論文の書き方」共通部分
3. 採点者の視点
4. 問題文の読み方と論文構成
5. 論文演習
6. 個別面談

備 考

このコースは、9:00～17:30の開催とさせていただきます。

SJD010

秋期実施試験対策



**秋期高度試験【SM】【SA】【ST】
対策講座 実践! 論文を書く**
－添削指導で合格するための論述力を養成する－

New

2日間

講師による面談を踏まえながら、合格するための論述力を学習します。

到達目標

・試験区分において、求められるスキルを説明できる。
・問題文の読み方から論文を構成できる。
・各設問において、論述する内容を明確にできる。
・論述することができる。

対象者

秋期高度試験【SM】【SA】【ST】の午後Ⅱ (論述式) の論述を実践したい方。

前提知識

情報処理技術者試験(SC/DB/NW/その他の高度)に合格された方、あるいは同等の知識・業務経験をお持ちの方。また「高度試験受験者向け 論文の書き方－問題文の読み方から論文構成方法まで－」コースを受講された方。

内 容

1. 論文解答攻略のポイント解説
2. 過去問題を題材にした論文解答実践
3. 講師が個人面談指導
4. 添削
5. 1日目の論文をブラッシュアップ
6. 時間内に書き上げるためのステップ
7. 個別にて論文添削

備 考

このコースは、学習効果を高めるため日程をあけて開催します。
開催日程は、以下の通りです。
【東京 (大森) 地区】
7/24 (1日目) 9:00～17:00
9/3 (2日目) 9:00～17:00



各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ia.co.jp/inquiry/index.html>